

**市内の86人 下絵→仙台の37人 仕上げ**



武将や新幹線を描いた画布を見せる中学生ら。この絵で、仙台市の中学生が上書きして絵を完成させた。いずれも中村区で

# 中学生が「アートマイル」

二年前から教え子とともに  
に活動に参加してきた緑区  
の千鳥丘中学校の増田佳代  
教諭(二九)が「アートマイル

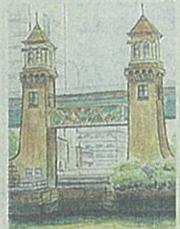
（北島忠輔）  
アートマイルは本来、世界平和や環境保護のメッセージを発信するのが主な目的。他国の市民が連絡を取り合いながら、縦一・五枚、横三・六枚の画布に絵を描き込んでいく活動だ。

「アートマイル」の制作に取り組んでいる。名古屋の生徒八十六人が描いた五枚の下絵を受け取った仙台の生徒三十七人が、仕上げを急いでいる。

五百四十離れた名古屋と  
仙台市の中学生が、東日  
本大震災の復興を支援し  
ようと、順番に筆を入れ  
て一緒に壁画を仕上げる

# 絆の壁画復興願い

# 市民版



松重闇門

彩美会所属 沖野勝義  
(名東区)

大きなキャンバスに名古屋城などの絵を描き込む中学生



自然や祭りなどテーマに

待に胸を膨らませる。  
壁画は仙台市内の施設で  
披露した後、名古屋市内で  
の展示が検討されている。

山中三年の平野めぐみさん(四)は「遠く離れていてもつながる深い絆を感じてほしい」。御幸山中三年の杉浦明恵さん(四)は「一緒に絵を描いた友達といか会いたい」と将来への期待に胸を膨らませる。

現在は仙台の団体が主催する  
作に取り組む。思い思いに  
上書きするため、「どんな方  
繪が完成するかわからない  
楽しみがある」（増田教  
諭）という。今月中に完成  
させ、仙台の各中学校の文  
化祭で展示する予定だ。

から五日までの三日間、真っ白の大きなキャンバスに山や川、田園風景を色鮮やかに描き込んだ。両市に共通する野球場や新幹線、武将などとともに自らの姿もちらばめ、仙台に送った。

どをテーマにすることが決  
まった。